

建設中のオーナーズエンジニアリング業務の受託
～和歌山御坊バイオマス発電事業～

2022年4月21日
関西電力株式会社

当社は、和歌山御坊バイオマス発電合同会社から、和歌山県御坊市に開発する大型バイオマス発電事業（2025年度運転開始予定・設備容量50MW）（以下、本事業）における、建設中のオーナーズエンジニアリング業務（以下、OE業務^{※1}）を受託しました。

本事業は、木質ペレットおよびパーム椰子殻（PKS）といったバイオマス（再生可能な生物資源）を原料として発電を行い、FIT制度を活用した電力販売を計画するものです。

当社が行うOE業務は、自社の発電所運営にて培ったノウハウをもとに提供する「[K-VaCS® \(ケイボックス\)](#)^{※2}」のサービスの一つとして実施するものであり、和歌山御坊バイオマスの発電プラント設備の設計から工事、試運転、運転開始までの間、安全や品質、工程、コスト管理等について、技術的なサポートを行います。

当社グループは、今後も多様化するお客さまニーズに寄り添い、新たな価値を提供することで、「ゼロカーボンビジョン2050」の実現および中期経営計画に掲げている「サービス・プロバイダーへの転換」の達成を目指し、更なる企業価値の向上を目指してまいります。

以上

※1：Owner's Engineering の略で、事業者の補助者・代行者として、各種マネジメント業務の全部または一部を行うもの。

※2：Kansai-Value Creation Service の略で、火力発電所に係る新設プロジェクトの基本計画から運転開始後の設備運用保守管理に至る全てのステップにおいて、顧客の価値を創造する関西電力のソリューションサービス。

添付資料1：和歌山御坊バイオマス発電事業の概要

添付資料2：オーナーズエンジニアリング（OE）業務の概要

和歌山御坊バイオマス発電事業の概要

発電所名	和歌山御坊バイオマス発電所
場所	和歌山県御坊市
事業主体	和歌山御坊バイオマス発電合同会社
出資会社 (出資比率順)	JAG国際エナジー株式会社 (35%) 大阪ガス株式会社 (35%) SMFLみらいパートナーズ株式会社 (30%)
燃料	木質ペレット+PKS
設備容量	50.0 MW
運転開始	2025年9月 (予定)

オーナーズエンジニアリング（OE）業務の概要

【和歌山御坊バイオマス発電所建設事業におけるOE業務】

事業者（和歌山御坊バイオマス発電合同会社）の補助者・代行者として、建設会社・プラント会社に対し、発電プラント設備の設計から工事、試運転、運転開始までの間において、各種マネジメント業務の全部または一部を行うもの。

＜具体的な業務の例＞

- ・プロジェクト進捗管理
- ・EPC※コスト管理
- ・設計図書の確認
- ・官庁届出手続き管理、行政協議等
- ・溶接事業者検査、使用前自主検査、安全管理審査等の対応 他

※Engineering（設計）、Procurement（調達）、Construction（建設）の3工程を指す。

